

ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

1. 基本情報


組織名・所属		一般社団法人おきなわ離島応援団					
役職		理事					
氏名		白仁 昇	ふりがな	しらに のぼる	生年	1962年	
連絡先	住所		〒	903-0805	沖縄県那覇市首里鳥堀町3-56-7		
	固定電話				携帯電話	070-5415-8807	
	メールアドレス						

2. 経歴・取組内容、取組分野等

主な経歴・受賞歴	<p>1983年3月「沖縄離島情報」取材で沖縄の離島各地を訪問。その後、本土企業に勤めながら沖縄を定期的に訪れる。</p> <p>1991年4月沖縄県宜野湾市に移住。自営業の後、1999年に沖縄県発の化粧品メーカー「バイオ21」の創業メンバーとして製品「ちゅららクレンジングローション」の中味の開発以外のすべての業務（製品のネーミング・意匠・販路開拓・広報・宣伝・販売促進・キャンペーン・クレーム処理まで）責任者として経験を積む。2003年沖縄県初の広報コンサルティング企業として「フロンティアPR株式会社」設立。以後、2005年から沖縄県企画部委嘱の「沖縄県離島活性化検討委員会委員」。</p> <p>2007年1月19日経済産業大臣から「地域中小企業サポーター」。同じく同年3月地域活性化担当大臣から「地域活性化伝道師」。</p> <p>2008年6月 総務大臣から「地域力創造アドバイザー」（北大東村担当）を委嘱される。</p> <p>2012年3月23日 一般社団法人「沖縄離島応援団」設立。理事就任。</p>
----------	---

取組内容・実績等	<p>総務大臣 委嘱 「地域力創造アドバイザー」（北大東村担当）においては、沖縄県の指定離島39島の中でも、もっとも生活環境の厳しい島のひとつである「北大東島」の事情に即した取組みを北大東村役場の村長はじめ、役場の職員と真剣に協議を行なった。</p> <p>全国発売の雑誌などにその取組みが複数回紹介され、2009年2月7日には、沖縄の離島市町村単独主催のシンポジウムとしては極めて珍しい有料（3000円）の「頑張れ！北大東島シンポジウム」を都内で開催し、満員御礼となった。2013年より、高校未設置の沖縄県内離島の町村中学校に声掛けして、「十五の春応援カード」を発行。同カードの提示により、沖縄都市モノレールの乗車運賃が半額になるなど、の特典が受けられる。</p> <p>東京で開催された美術展「レオナルド・ダ・ヴィンチ 美の理想」に派遣。</p>
----------	---

取組分野（テーマ）	観光	（
	● 移住・定住・関係人口	（地域及び物産の広報活動、離島の子供たちの文化芸術体験支援
	● 農林水産業	（特産品販路拡大
	● 起業支援	（化粧品商品開発・ネーミング
	まちなか再生	（
	集落再生	（
	環境	（
その他	（	

3. 関連ホームページ	
名称	アドレス
更新中	
4. ふるさと財団での実績	
外部 活用 専門家	
遠外 専門家 派 (短期 診断)	
地域 再生 セミナー	
その他 ほか	
5. 財団報告書	
名称	アドレス
6. 写真・ひとことPR	
	<p>&lt;ひとことPR&gt;          一般社団法人おきなわ離島応援団の理事としては、ひきつづき、主に高校未設置の小中学校児童生徒さんへの支援活動を第1に活動します。2023年からは、兵庫県神戸市須磨区須磨寺町、福岡県柳川市、北海道倶知安町など歴訪し、沖縄とご縁(沖縄戦最後の知事「島田毅さん」出生地)や、ポストコロナ時代のオーバーツーリズムの課題など直接見聞きました。これら日本各地と沖縄(主に離島町村)との連携支援などにもお手伝いできればと考えております。</p>